

メディア対応・感染対策ルールについて

(一社) 神奈川県サッカー協会第一種社会人部会は以下の通り取り決めることとする。

試合および試合運営に関わる方々は、以下の事項を遵守する。

1. 感染対策ルール

- ① 自主的に参加を見合わせる（以下の事項に該当する場合）
 - ・ 体調が良くない場合(例：発熱、咳、喉の痛み、だるさ、味覚嗅覚の異常などの症状がある場合)
 - ・ 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ② マスクを着用する
- ③ 咳エチケットに十分配慮する
- ④ 手洗い、手指消毒をこまめに行う
- ⑤ 社会的距離（できるだけ2m、最低1m）を確保する
- ⑥ 3密（密閉、密集、密接）を避ける
- ⑦ 握手、抱擁などは行わない
- ⑧ フィールド上での唾・痰吐き、うがい等は絶対にしない
- ⑨ タオル、飲料ボトルなどの共用はしない
- ⑩ 健康チェックシートの提出
- ⑪ その他JFA、主管KFAが示す注意事項を遵守する

2. メディア対応における注意事項

- 試合の取材申請を該当試合の10日前迄に行うこととし、会場に合わせた3密を避けるための取材者の人数調整をお願いすることがある。取材者に事前に感染防止対策を周知する。
- 取材するメディアに対して、以下の事前の対応「参加者への連絡事項」に記載されている内容を確認いただき遵守すること。

3. 参加者への連絡事項

以下の項目の疑いがあると判断された場合は、公式戦開催・取材が許可された状況下にあっても、取材活動の中止・延期を検討頂くようお願いします。

- 体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

メディア対応・感染対策ルールについて

- (1) イベント等参加者全員のマスク着用
 - (2) 事業主体である神奈川県サッカー協会第一種社会人部会が示す注意事項の遵守
 - (3) 試合、取材活動終了後に新型コロナウイルス感染症を発症した場合の速やかな報告
 - (4) イベント中に誰とどのくらいの距離で何分くらい話したか、その時にマスクを着用していたかなど、
他人との接触状況の記憶（感染者発生発覚の際の濃厚接触者特定に役立ちます）
- 取材者の人数は必要最小限となるように調整し、取材者は取材対象者から2mの距離を、取材者同士は最低1m間隔を保つよう声掛けをしてください。また、できるだけ短時間で取材を終えるよう、取材者に対して事前に依頼してください。
 - 健康チェックシート※を事前にダウンロードし記入の上、当日受付で提出してください。
- ※健康チェックシートへの記載漏れのないよう注意してください。

その他注意事項

- ① すべてのメディアが（一社）神奈川県サッカー協会第一種社会人部会への事前申請を必須とする
- ② 取材活動ができる人数制限を設け、取材許可されたメディアのみ会場内の指定場所での取材を可とする
- ③ メディアは、健康チェックシートに必要事項を記入し提出する
- ④ 受付時の検温により体温が37.5度以上の方、体調不良者は、取材活動をお断りする

4. 会場内の対応について

- ① メディア入口、メディア動線は、チーム・審判と完全に分け、接触がないようにする
- ② スタジアムでのメディア受付開始時刻は以下の通りとする
記者フォトグラファー／ENGクルー（試合開始 60分前～）
- ③ 各メディアは受付終了後、所定の取材位置へ速やかに移動し控室の使用をすることはできない
（試合会場によっては荷物置き場がない場合にのみ使用可能なスペースがある）
- ④ 会場内では、上記留意点を必ず心がける

5. 記者席での取材活動

- ① 取材活動が許可された記者については、指定された記者席で取材活動をおこなう
- 隣の記者との間隔は、社会的距離(できるだけ2m、最低1m)を空けて着席する
 - 主管FA担当者又は試合運営責任者は、各メディアの座席位置を指定し把握する

6. ピッチレベルでの撮影（取材活動）

- ① ピッチレベルの撮影位置は、両ゴール裏エリアのみとする。（ゴール後方は禁止とする）
- 撮影位置の間隔は、社会的距離(できるだけ2m、最低1m)を空けて設置する
 - 撮影者(フォトグラファー、ENGクルー)はいかなる理由があってもベンチ付近に立ち入ることはできない
- ② 試合中に決められた撮影位置からの移動は禁止する（ウォーミングアップ含む）